



SDGs実現に向けて考え行動していく「みらいプロジェクト」 葛巻小学校6年生が世界での活動経験者に現状をインタビュー

葛巻小学校では2030年にSDGsを実現するために、児童が自分たちでできることを考え、行動していく「みらいプロジェクト」を総合の授業で行っています。今年は6年生が1年を通して、自ら世界の現状を調べ、社会問題について自分たちが考えた解決方法をさまざまな人たちにPRしていきます。世界に対する関心や理解を深めることや、さまざまなひとたちに行動を働きかけて社会貢献の充実感を体感してもらうことがねらいです。

今回は、世界で活動を行うJICAの経験者などを講師として迎え、世界の現状について理解を深めるため、児童が聞いてみたいことなどをインタビューします。

●日 時 7月8日（木）14:00～14:50

●対 象 6年生児童 85人

●場 所 葛巻小学校 各教室（別紙）

●講 師 JICAの現職員やOBの人たちなど12人

●内 容 前回まで授業を受けて、児童が調べて感じた疑問などを、SDGsの追求テーマ（5カテゴリ、20トピック）に分かれ、対面またはオンラインでインタビューを行います。詳細は別紙をご覧ください。

※1回15分間、前半と後半で2回

【本件の問合せ先】

見附市立葛巻小学校 担当：教頭 松本高志 ☎0258-62-0689

送信枚数 2 枚（この表紙含む）

発行者：見附市役所 企画調整課 秘書広報係 高橋 （内線317）

☎0258-62-1700 FAX：(0258) 63-1006

